

卓 話

平成 14 年 6 月 4 日

【 国 宝 探 訪 】

松井 順五会員

国宝高岡山瑞龍寺は江戸初期約 350 年前、前旧家二代目藩主、前田利常が若くして家督を妾腹の弟、利常に譲った事を感謝し、兄の菩提を弔うために建立した禅宗の寺院です。平成 9 年、完全復元が完成し、法隆寺に次いで、寺院全体が国宝指定を受けました。江戸期の木造建築の粋をつくした名刹を、じっくり御覧ください。

